



首都圏産業活性化協会発行

発行:一般社団法人首都圏産業活性化協会 〒192-0083 東京都八王子市旭町9番1号 八王子スクエアビル11階 TEL:042-631-1140
制作:かながわ経済新聞

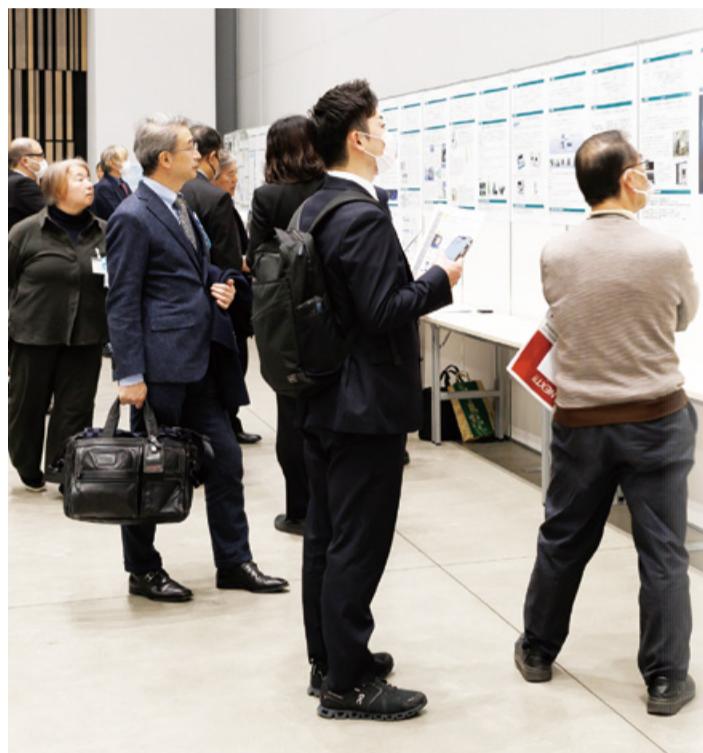
TAMA 経済NEWS

TECHNOLOGY ADVANCED METROPOLITAN AREA

VOL.56 2026.3&4

首都圏産業活性化協会会員の構成(令和8年1月30日現在総数575) ●営利法人:288(個人事業主、金融機関含む) ●教育機関:28 ●団体:75 ●自治体:21 ●個人会員:163(コーディネーター含む)

3月13日(金)東京たま未来メッセで TAMA技術連携交流会@八王子2026を開催!!



日時

2026年3月13日(金) 11:30~17:00 懇親会17:30~19:00

場所

東京たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター) 1階

展示ホールA 11:30 ~ 17:00 (メイン会場)

展示ホールB 13:00 ~ 17:00 (ファンック特別協賛ゾーン)

(特別企画「標準化セミナー」/ 3階・第3会議室 16:00 ~ 17:00)

入場料

無料 ※17:30 ~ 19:00の懇親会は3,000円/人(展示ホールDで開催)

首都圏産業活性化協会(TAMA協会)は、ものづくり産業の活性化を目指し、大手企業、大学・研究機関などと中小企業の連携を促進する「技術連携交流会」を、2006年度から毎年開催しています。今年は3月13日に、東京たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)1階の展示ホールAをメイン会場として、一般社団法人日本機械学会関東支部との共催により開催します。また、展示ホールBでは「ロボットや自動化で課題解決」と題し、「ファンック特別協賛ゾーン」を設置します。今年のテーマは「交流、連携、そして創造へ」です。会員(産・学・官・金・民)のリーダーシップを軸として、皆様と「明るく・楽しく・プロフェッショナル!」を合言葉に、地域経済発展のための活動を盛り上げていきます。

会場となる東京たま未来メッセ1階展示ホールA

「TAMA技術連携交流会@八王子2026」では、盛りだくさんのプログラムを用意しています

会員企業「製品・技術PRレポート」のポスター掲示(220社)

『つなぐWa特別号2026』ご協賛者様特設ゾーン…ポスター掲示、製品展示(12社・団体)

分科会活動の報告(①営業・売上UP②AI・DX③海外展開)

WBSビジネスプラン・コンテスト受賞者によるピッチ(6名登壇) /海外展開分科会共催

日本機械学会関東支部大会ゾーン…ポスター掲示・製品展示(20社・団体)+特別講演

ファンック特別協賛ゾーン…「協働ロボット」の製品展示、セミナー

八王子市ゾーン(後援)…市認定製品のポスター掲示/予定(令和6年度5製品)

相模原市ゾーン(後援)…市認定製品のポスター+製品展示/予定(令和7年度14製品)

同時開催 広域多摩地域の視察・交流プログラム「オープンラボツアー」(東京都主催)

17:30から「展示ホールD」にて大交流会!(オープンラボツアー参加者も合流)



御礼

「TAMA技術連携交流会@八王子」の開催、ならびに「つなぐWa特別号」の発刊については、会員および関係者の皆様から協賛をいただいております。ご協賛いただきました皆様へ深く御礼申し上げます。



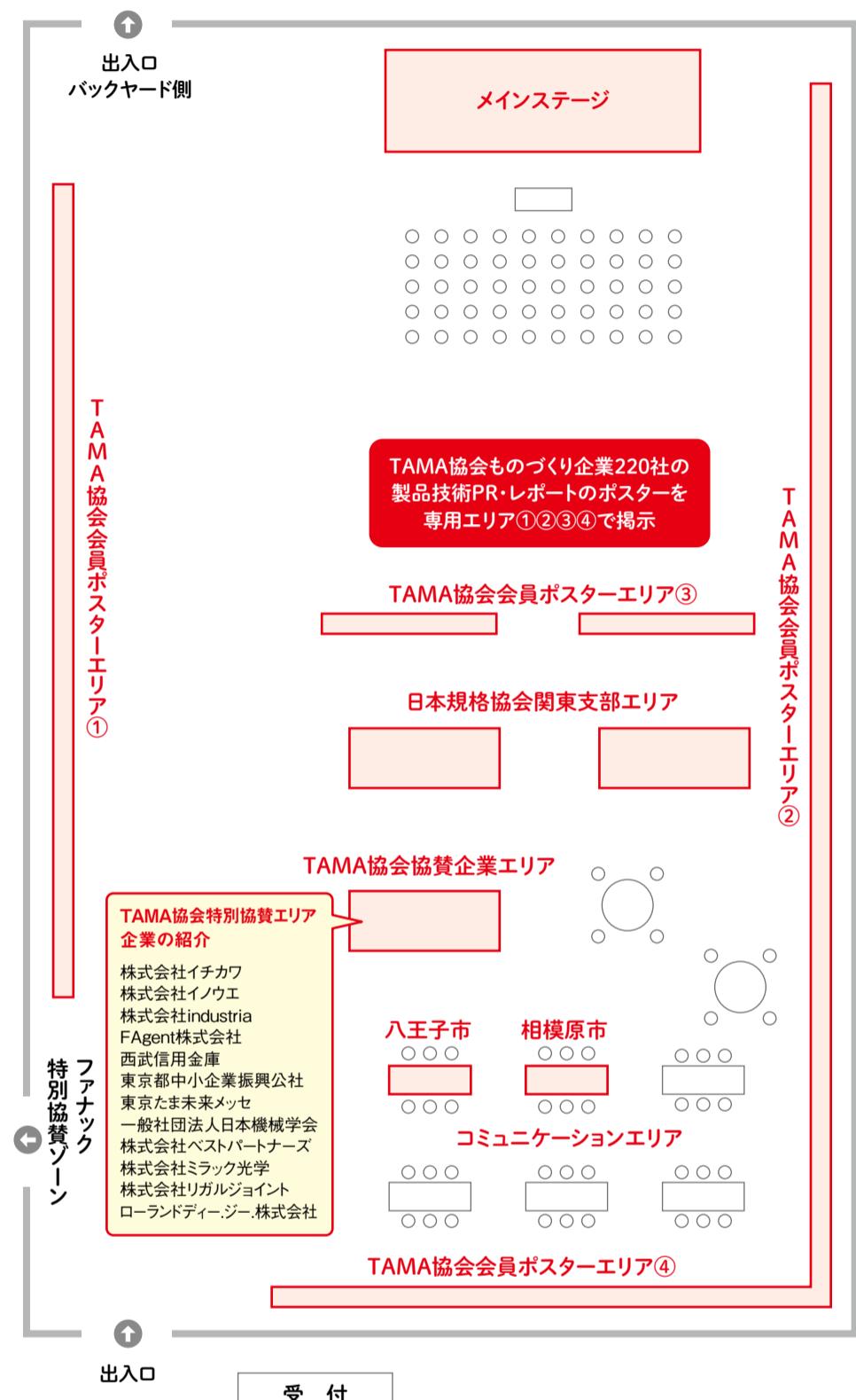
●協賛者様のご紹介 株式会社イチカワ、株式会社イノウエ、株式会社industria、FAgent株式会社、西武信用金庫、公益財団法人東京都中小企業振興公社、東京たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)、一般社団法人日本機械学会関東支部、株式会社ベストパートナーズ、株式会社ミラック光学、株式会社リガルジョイント、ローランドディー.ジー.株式会社、株式会社オータマ、京西テクノス株式会社、東京工科大学、株式会社ニコン日総プライム、株式会社フォーバル、株式会社ユニテックス、レジル株式会社、株式会社レスカ、株式会社アドテックス、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、カネバッケージ株式会社、久保井塗装株式会社、株式会社弘久社、株式会社コスマ計器、株式会社シグマ工業、弁護士法人高瀬総合法律事務所、株式会社立飛ホールディングス、多摩信用金庫、日本分析工業株式会社、株式会社日刊工業新聞社、税理士法人りんく、アイフォーコム株式会社、青梅信用金庫、大坪GSI株式会社、かながわ経済新聞合同会社、公益財団法人神奈川産業振興センター、株式会社さがみはら産業創造センター、株式会社キャリア・マム、株式会社ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ、株式会社商工組合中央金庫八王子支店、東栄電化工業株式会社、東京中小企業投資育成株式会社、中西産業株式会社、長沼商事株式会社、日本サーモニクス株式会社、飯能信用金庫、武州工業株式会社、株式会社ミュータック35、株式会社山梨中央銀行 (敬称略)

3月13日
(金)は

東京たま未来メッセに

同時開催(TAMA協会後援) 広域多摩地域の視察・交流プログラム

ホールA | TAMA技術連携交流会@八王子 メイン会場



日本機械学会関東支部 共催ゾーン

日本機械学会関東支部では、「つながる力で、産学官の共創を加速し、未来を拓く」を掲げ、東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬・山梨の8都県を対象に、地域に根ざした活動を展開しています。ステナビリティー、データ駆動型設計、異分野融合を重点に、講演会や学生支援、産学官交流を通じて新たな価値を創出し、機械工学の未来を先導しています。当日は「日本機械学会関東支部大会」として、20テーマのポスター展示および埼玉大学教授／株式会社Feel Sensing代表・蔭山健介氏と、元公益財団法人鉄道総合技術研究所・藤江恂治氏による2つの特別講演を行います。



日本機械学会関東支部による特別講演

相模原市「トライアル発注認定制度」

相模原市は「さがみロボット産業特区」に指定されており、市内には高い技術力や創造力を生かした新製品やサービスを開発・提供するものづくり中小企業が数多く存在します。同市の「トライアル発注認定制度」は、市内中小企業の優れた新製品・新役務(サービス)を認定し、市が試験的に購入・評価することで販路開拓を支援する取り組みです。2010年度から実施し、これまでに多くの製品を認定しています(23年1月時点で164件)。当日は、25年度に認定された14製品のポスター掲示を行います。また、認定製品の展示も行う予定です。

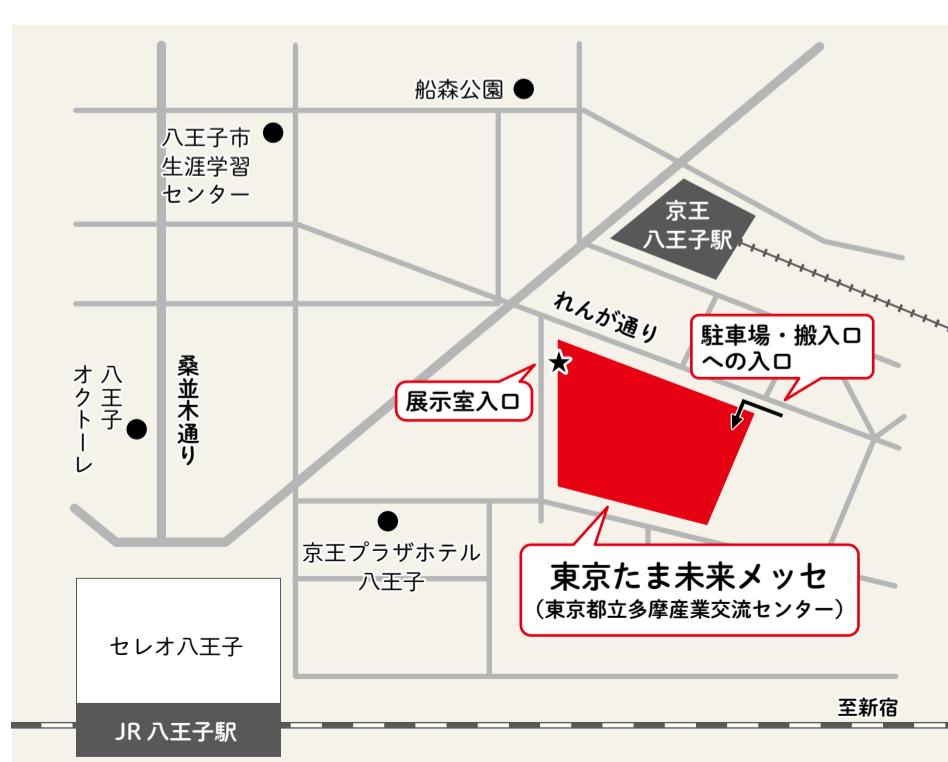
八王子市中小企業新商品開発認定制度

八王子市の「中小企業新商品開発認定制度」は、市内中小企業の新規性の高い優れた商品や役務の普及を目指し、市の定める基準を満たす商品等を生産する中小企業(およびその商品)を市が認定するとともに、必要に応じて市が購入することなどにより、販路開拓を支援する取組です。14年度から実施し、昨年度までに79商品を認定しています。当日は、24年度に認定された5製品のポスターを掲示します。また、25年度は、新たに4製品が認定され、2月4日に認定式が開催されました。今後、カタログなども作成されるとのことです。

日本規格協会(JSA)連携企画「標準化戦略講座」

一般財団法人日本規格協会(JSA)は、日本産業規格(JIS)の原案作成、ISO等の国際規格開発、規格の出版・販売、品質管理検定(QC検定)実施、企業向けセミナーなどを手掛け、日本の産業発展と社会貢献を担う「標準化と品質管理の専門組織」です。TAMA協会ではJSAパートナー機関として活動しており、標準化を通じて会員の優れた技術・製品の新たな市場創造を支援しています。

当団は、3階の第3会議室で16時から「中堅・中小製造業の知財&標準化戦略～ビジネスにおける標準化の活用に対する期待と効果～」と題し、JSA標準化アドバイザーの山野芳昭氏(千葉大学名誉教授)を講師に迎え、技術標準の「きほん」、ビジネスにおける期待と効果、中小企業における支援策の活用事例について解説してもらいます。(受付は15時30分～)



大集合!! ~交流・連携、そして創造へ~

「オープンラボツアー第3回・多摩地域のものづくり力を高める」

TIME TABLE タイムテーブル

ホールA		ホールB		第3会議室
メイン会場	メインステージ	メイン会場	セミナー会場	会議室
11:30 ～ 12:30	ポスター展示		開会式	
12:00 ～ 12:30			ファンック講演	
12:40 ～ 13:40		TAMA協会 分科会の報告		
13:45 ～ 14:35		ワールドビジネス研究会 共催事業報告	協働 ロボット 展示	14:00 セミナー①
14:45 ～ 15:35		次年度 支援施策の紹介		15:00 セミナー②
15:45 ～ 17:00		日本機械学会 特別講演		16:00 日本規格協会 標準化セミナー (受付15:30～) セミナー③
17:30 ～ 19:00		ホールD(メイン会場)		
		懇親会		

ファンック特別協賛ゾーン

今は、人材不足や技能継承など、経営に直結する課題が浮き彫りとなっており、人材の採用と育成は、今後も経営戦略の面において重要な課題と認識しています。かねてより大手企業では、省人化、品質向上などの生産性向上という観点からロボット化が進んでいます。

一方、中小企業では一部で導入が始まっているものの、全体ではロボット化は緒についたばかりであると考えます。工場をロボット化するには工場そのものから見直さなくてはならず、大きな設備投資が必要であることも、なかなか普及が進まない要因でした。近年は導入が比較的簡単で、人と一緒に働くことができる「協働ロボット」が開発され、工場などで導入が進んでいます。当日は、メイン会場と隣接する展示ホールBで、「協働ロボット」をより身近に感じられるゾーンを、ファンック特別協賛により設置します。自社のどのような部分にどのように活用できるかなどを気軽に体感できる機会となります。

広域多摩地域の視察・交流プログラム

「オープンラボツアー」

「第3回・多摩地域のものづくり力を高める」

日時・視察先:2026年3月13日(金)

9:00～11:30 田中プレス工業株式会社(神奈川県相模原市)

13:15～17:00 まちだテクノパーク(東京都町田市)

参加費:無料 主催:東京都

後援:一般社団法人首都圏産業活性化協会(TAMA協会)

お問い合わせ:オープンラボツアー運営事務局

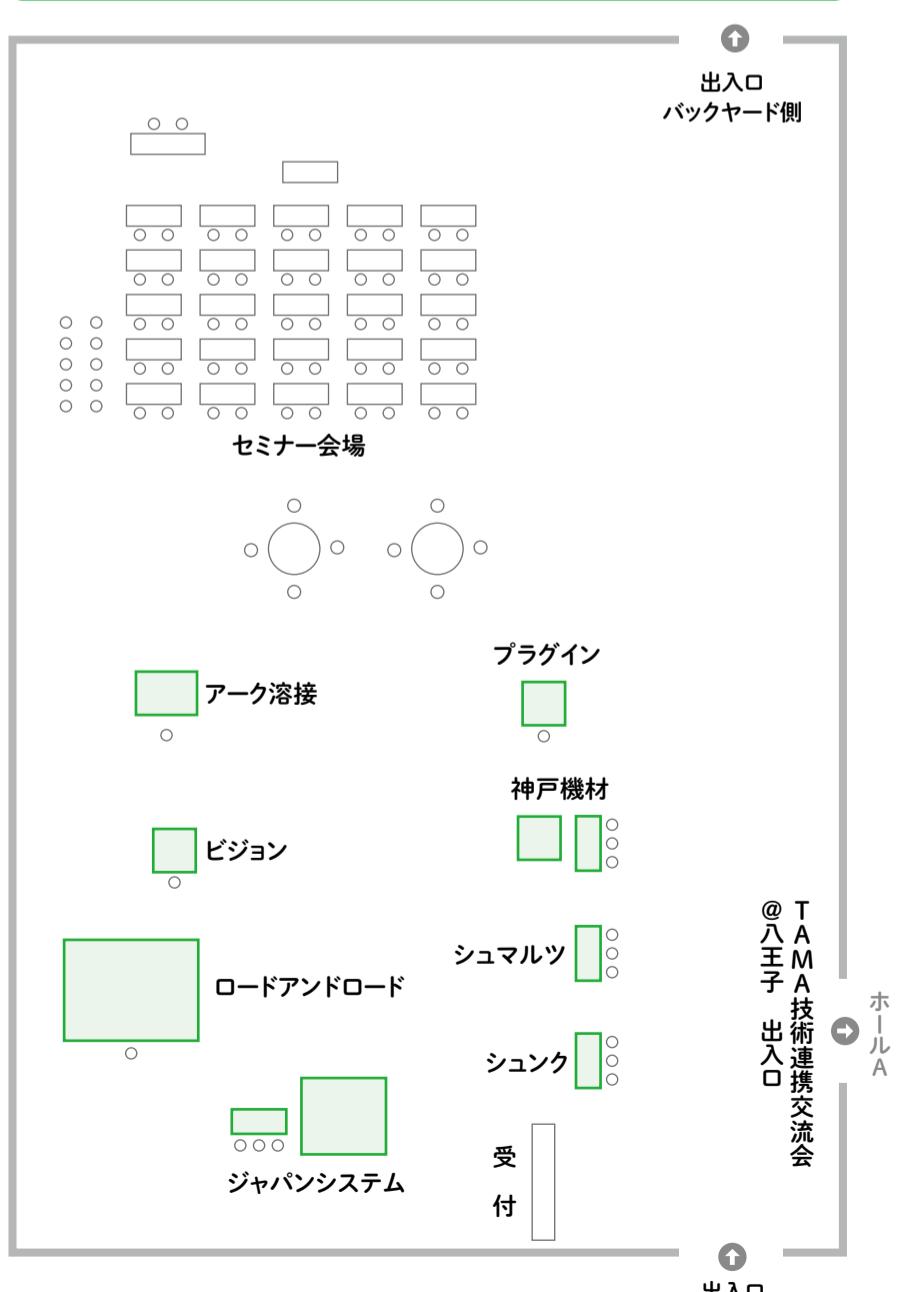
(tama-openlab@convention.co.jp)

※本イベントの事前申し込みは、2月20日に終了しております。あらかじめご了承ください。

交流会当日は、東京都主催による「オープンラボツアー」が開催されます。本ツアーでは、広域多摩地域に所在する研究施設や製造現場などをバスで訪問し、普段はなかなか触れる機会の少ない、現場の技術・開発背景・取り組みを直接見られます。視察後は東京たま未来メッセで交流会を開催し、参加者同士や見学先担当者とのネットワーキングの機会を提供します。

TAMA技術交流会八王子	
メインステージ	
11:30 ～ 11:45	開会式 開会挨拶:TAMA協会 野長瀬裕二会長 共催団体:日本機械学会 関東支部部長 山崎 美稀 氏 特設ゾーン共催企業:ファンック株式会社 ロボットセールス部 部長 篠塚 一亮 氏
12:00 ～ 12:30	講演会 ファンック株式会社 ロボットセールス部 部長 篠塚 一亮 氏 テーマ:中小企業の生産性向上における協同ロボット活用術(仮)
12:40 ～ 13:40	TAMA協会分科会の報告 ※講演者、テーマ調整中 ①営業・売上UP分科会 ②AI/DX分科会 ③海外展開分科会
13:45 ～ 14:35	TAMA協会ワールドビジネス研究会共催事業報告／Go to Market ビジネスプラン・コンテスト 「混ぜる人財育成プログラム」最優秀賞受賞チーム発表 テーマ:教育開発を目的とした出版開発～ウズベキスタンでの日本書籍の普及
14:45 ～ 15:35	次年度支援施策の紹介 ※講演者、テーマ調整中 ①経済産業省 関東経済産業局 ②東京都中小企業振興公社、神奈川県(調整中)、埼玉県(事務局より説明)
15:45 ～ 17:00	日本機械学会 関東支部 特別講演 ①日本機械学会 関東支部の紹介 ②埼玉大学教授／株式会社FeelSensing代表 薩山 健介 氏 テーマ:生物由来の音響(アコースティック・エミッション)計測に関して(仮) ③元公益財団法人鉄道総合技術研究所 藤江 恒治 氏 テーマ:超電導リニア(MAGLEV)開発に関して(仮)

ホールB | ファンック特別協賛ゾーン





広げよう会員の輪・新規会員の紹介



新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

NEW

人と技術をつなぐ確かなものづくり

群協製作所は群馬県高崎市で金属部品をつなぐ継手やレーザー加工機の先端ノズル、小型ファイバーレーザー切断機などの開発・製造・組立・販売を手掛ける、主に旋盤加工が得意なメーカーです。

特に創業から60年以上続く、小径精密旋盤加工品・少量・単品試作品、各種ねじ加工、非鉄金属(樹脂含む)加工などはおまかせください。

ノズルで培った各種レーザー加工機の特徴を生かした選定や周辺消耗品のご相談も承ります。



G 群協製作所



株式会社 群協製作所

群馬県高崎市上大類町392-2

TEL 027-352-6765 URL <https://www.gunkyo.co.jp/>

「挑戦する想いを、共に形に。」

NPO法人ベンチャー支援機構MINERVAは、起業家やベンチャー企業の挑戦を支援する非営利団体です。創業期から成長期に至るまで、専門家による助言や学びの機会、会員同士のネットワークづくりを通じて、実践的な支援を行っています。会員一人ひとりの経験や知見を生かしながら、社会に新たな価値を生み出す事業の創出と、持続可能な経済・地域の発展に貢献しています。

MINERVA
Venture Support Mechanism

特定非営利活動法人ベンチャー支援機構MINERVA

神奈川県横浜市港北区新横浜2-3-12 新横浜スクエアビル14F

TEL 045-285-2859

URL <https://www.npo-minerva.org/index.html>

NEW

個人会員

萩田 敦司 (はぎた あつし)

製造業社外取締役、技術士(機械部門)、APEC Engineer (Mechanical)、労働安全コンサルタント、企業経営アドバイザー、経営品質協議会認定セルフアセッサー、 AFP 他

得意領域

グローバルものづくり経営の改善支援、安全衛生管理の向上等、経営者の方の相談役を務めます。

実施報告

Layer1:交流

第7回TAMA技術連携交流会@KISTEC

TAMA協会は1月16日、神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC海老名本部)で「TAMA技術連携交流会@KISTEC」を開催しました。前半をクローズド形式、後半をオープン形式のマッチング会として企画。前半は大手企業など6社からニーズを聞き、それに対してシーズ企業12社が自社の技術や製品で課題解決の提案を行いました。後半は大手企業など6社が取組やニーズを発表し、参加者は聞くだけでなく、自社の事業概要やシーズ提案について発表しました。また、終了後には懇親会も開催し、参加者同士が積極的にコミュニケーションを取り、会場も盛り上がりました。

令和8年 賀詞交歓会・新春講演会

TAMA協会は1月23日、オープンイノベーションフィールド多摩八王子館で「賀詞交歓会・新春講演会」を開催しました。130人もの会員が集い、毎年恒例となった真田幸光嘉悦大学副学長の講演『2026年の国際環境と経済情勢』～激動の世界経済における日本のるべき戦略～は大いに盛り上がりました。その後、新入会員を紹介し、懇親会を開催。参加者同士で活発な交流が行われました。

中小企業庁 令和7年度イノベーション・プロデューサー実証事業成果報告会

TAMA協会は1月23日、オープンイノベーションフィールド多摩八王子館でイノベーション・プロデューサーの扱い手7名による活動報告を行いました。会場には本事業の扱い手であるOJT支援先である中小企業の方々にも参加してもらいました。(詳しくは前号の記事を参照ください)※TAMA協会のホームページでバックナンバーを見ることができます

つなぐWa Session 第72回新都心イブニングサロン

TAMA協会は1月22日、日本ベンチャー学会とのコラボ企画として、「つなぐWa Session 第72回新都心イブニングサロン」をオンラインで開催しました。当日は、西武しんきんキャピタル代表取締役の宇佐美大典氏、日本ベンチャー学会制度委員会委員でTNPパートナーズ代表取締役社長(ベンチャー支援機構MINERVA理事長)の吳雅俊氏によるゲストスピーチと、野長瀬裕二TAMA協会会長との対談を実施。協会の活動エリアにおけるスタートアップ支援について議論を交わしました。次回は3月26日開催予定です。

第14回つなぐWa Session Global・海外展開分科会

TAMA協会は2月24日、「第14回つなぐWa Session Global」を開催しました。今回はコアメンバーの2025年度の活動報告と併せ、日本台湾交流協会助成事業「日台産業協力架け橋プロジェクト」採択に基づき、台湾企業との商談会に参加した会員企業にも成果を発表してもらい、26年に向けての課題の共有と意見交換を行いました。

今後の予定

(予定は変更になる可能性があります。
詳細はホームページをご確認ください)



Layer1:交流

つなぐWa Session 第73回新都心イブニングサロン

日時:2026年3月26日(木) 17:00 ~ 18:30(予定)

開催方法:未定(オンライン、またはリアル・オンライン併用) 主催:新都心イノベーションパートナーズ・一般社団法人首都圏産業活性化協会 開催協力:日本ベンチャー学会、埼玉県

AXIA EXPO 2026・TAMA協会ZONE(出展企画)

日時:2026年6月3日(水) ~ 5日(金)

会場:愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)

主催:AXIA EXPO実行委員会(日刊工業新聞社、

愛知県、中部圏水素利用協議会、愛知国際会議

展示場、モノづくり日本会議) 出展料: 231,000

円 ※TAMA協会ZONE特別価格 担当/山崎

※TAMA協会ZONEは、会員同士が同じエリア

で出展することで、相互送客、出展者同士の交流

や協業につなげる特別エリアです。事務局も当

日運営をサポートします。

弁護士法人
高瀬総合法律事務所

困ったとき
困ることが起きる前
企業の発展をさせたい時
ぜひご相談ください。

下請法・株主総会運営
IPO・M&A
特許・知的財産

KANAGAWA OFFICE

相模原市緑区橋本6-5-10 中屋第2ビル2-E
TEL 042-770-8611 FAX 042-770-8622

TOKYO OFFICE

東京都新宿区西新宿1-20-3 西新宿高木ビル8階
TEL 03-3344-6155 FAX 030-3558-6358

**第20回
2026 東京発!
物産・逸品思本市**

～地域とともに紡いだ食の20年～

第1部 5/18 月.19 火.20 水
18日 16:00~20:00(プレオープン)
19日 11:00~20:00/20日 11:00~17:00

第2部 5/21 木.22 金
21日 10:00~20:00
22日 10:00~19:00

新宿駅西口広場イベントコーナー

主催 : 西武信用金庫

TAMA経済NEWS(つなぐWa)では広告協賛いただける企業を募集しています。詳細は事務局(info@tamaweb.or.jp)までお問い合わせください。
【サイズ】①横57cm×縦48cm、②横57cm×縦100cm、③横129cm×縦98cm、④横129cm×縦142cm(特別枠)の計4タイプがあります。

発行元・問い合わせ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへ掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会 Email:info@tamaweb.or.jp URL: <https://www.tamaweb.or.jp/>

八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1
八王子スクエアビル11階
TEL: 042-631-1140 FAX: 042-631-1124

羽村サテライト(月曜日休館)

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘2-11-1
羽村市産業福祉センター1階
TEL: 042-570-3481 FAX: 042-570-3482

相模原サテライト

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21 さがみはら産業創造センター(SIC)
Desk10